



学ぶ意欲と創り上げる喜びを次のステップへ

～6年生修学旅行・5年生宿泊研修～

校長 坂野 美恵

新型コロナウイルスが流行して以降実施することができなかった宿泊を伴う行事。今年度は、保護者の皆様のご理解・ご協力のもと、全員参加で実施することができました。

6年生の修学旅行のスローガンは、「相手意識全開!仲間と共に学び、仲間と高め合う修学旅行」です。事前学習で調べたことを班でまとめ、バスの中では、互いに説明したり、クイズを出し合ったりして、歴史遺産についての知識を深めていました。さらには、「なりきりバスガイド」として仲間が説明してくれることを、本物をじっくり見て確かめるなど、学ぶ意欲が姿に表れ続けた2日間でした。また、様々な場面で、各委員会の担当が、今何をすべきかを考え、一人一人がリーダーとなって、活躍していました。



リーダーを支えるのは、リーダーの声に聴いていく仲間。ここでも相手意識を忘れません。お世話になった方への感謝の気持ちを、言葉で伝えることも大切にしました。

全員のよさが輝いた修学旅行。この修学旅行での学びをいかし、卒業までにさらに自分たちの力を伸ばしていくことを確かめ合って2日間を終えました。

5年生の宿泊研修のスローガンは、「仲間と共に協力し合い、メリハリのある宿泊研修」です。星の家の所員の方からは、①当たり前できる。(目を見て話を聞く・挨拶・お礼)②活動を自分たちで創り上げる。(自分から挑戦)の2つの課題をいただきました。オリエンテーリング、丸太切り、火起こしなど、班やペアで協力しなければ目標を達成できない活動が多くありましたが、互いを思いやりながら声をかけることを大切に、あきらめずやりきることができました。「目を見て話を聞くことで、見通しをもって動くことができる。」「仲間の声に反応することで、みんなで



創り上げることができる。」学校生活の中でも生かせる大切なことを学ぶことができた2日間でした。最後は、「高学年として、姿で全校を引っ張っていくこと」を決意し、宿泊研修を終えました。

6年生、5年生共に貴重な学びができた2日間となりました。学校生活の中で、どのように生かされていくのかが、とても楽しみです。